



発行所
関西配管工事業協同組合
〒531-0071
大阪市北区中津1-2-19
新清風ビル7階
TEL(06)6371-5905 FAX(06)6371-9544

編集者
事業部・教育情報部
HP:<http://www.kankan-club.or.jp/>
E-mail:jimu@kankan-club.or.jp

発行日
令和元年8月8日

Vol.70



関 西 配 管 工 事 業 協 同 組 合 機 関 誌

もくじ



● 第23回通常総会開催	2
● 令和元年度事業計画	3
● 組合役員構成	3
● 3団体懇談会を開催	4
● 4団体協議会を開催	5
● 認定職業訓練講座実施	6
● 建設タウン／助け合いネット説明会開催	7
● 組合HP全面刷新	7
● 日管連・第14回定期総会開催	8
● 9月に管材・設備総合展開催	9
● 理事会 議事要旨／新入会員	10
● ニュースファイル	11
● 今後の行事予定	12
● 労働保険加入案内	12
● 中退共の退職金制度案内	12

第23回通常総会を開催

技術・技能向上と継承に注力

信頼される業界づくりめざす



組合の第23回通常総会は5月23日に組合事務局近くの大坂市北区の三栄ビル会議室で開催し、専門工事業として一層信頼される業界づくりをめざし、技術・技能の向上と継承に務めていくことを再確認しました。さらに、建設業として共通の課題を抱える関連団体との意見・情報交換を図り、課題克服に共同して対応していくことも申し合わせました。

体連合会（日管連）と連携して業界の社会的地位の向上をめざして登録配管基幹技能者や1級配管技能士の資格取得へ向けた各種研修・講習に力を注ぐこととした。

挨拶に立った庄司真之理事長は「昨年はホームページを見直して、この3月に完成し、今後はより多くの方々に当組合を知つてもらえると思う。建設業界は、来年

ているのを実感できる。さらに2025大阪関西万博も決定し、関西経済の起爆剤として大いに期待できる」と述べました。さらに庄司理事長は「この業界に若者を振り向かせるには大幅な職場の改善が必要不可欠であり、現場で汗を流す配管工が誇りを持って働く業界になるよう、皆さんと力を合わせて努力していきたい」と意欲を示しました。



齐藤理事の司会で総会進行



挨拶する庄司理事長



立花理事を議長に議案審議

総会は齐藤竜久理事の司会で進められ、立花昇理事を議長に平成30年度事業・会計報告を行うとともに、令和元年度の事業計画・予算を決めました。今年度も引き続き、上部団体・日本配管工事業団

開催される東京オリンピック・パラリンピック関連の需要で東京を中心に大変忙しい状況である。この大阪でもインバウンド需要の影響などで多くのホテルや商業施設が建設され、仕事量が大幅に増え

新たに今年度から組合に加入した光興事社長の横山敏光氏が紹介されあと、任期満了に伴う役員改選が行われ、庄司理事長、玉川義光・小阪武司両副理事長以下、全役員が留任となりました。

◇令和元年度事業計画◇

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【総務部事業計画】

1. 組合員企業の経営に役立つ事業の計画と実施
 - (1) 経営者及び次世代経営者のための講演会・研修会の実施
2. 組合並びに業界の社会的地位と認知度の向上を図る
 - (1) 日管連の企画実施事業に積極的に参加協力する
 - (2) 設備関係の団体との懇談会などを通じて関係業界との意志疎通を図り、建設業界における当組合、ひいては日管連の地位の確立と向上を図る
3. 組合の発展と財政的基盤の維持向上を図る
 - (1) 組合員（正組合員・賛助会員）の拡充を図るための研究をする
 - (2) 組合財政の収支バランスを見直し健全な運営を図る
4. 組合員相互間の交流と相互理解を促進する
 - (1) 組合員相互の親睦を図るため、新年賀詞交歓会、見学会など全組合員対象の行事を企画実施するとともに、組合員・賛助会員合同懇談会を隨時開催し、情報交換を図る
5. 青年経営者・後継者の拡充強化を図るため、組合青年部会の活動事業を支援する
6. 組合ホームページのリニューアルに伴う活用と維持管理を図る

【教育情報部事業計画】

1. 各種の資格取得支援の体制を維持・充実させ、技術研修会を開催し、高度な技能の伝承に努める
2. 認定職業訓練短期課程配管科1級技能士コースの実施並びに技能検定試験事前実技講習を実施する
3. 「配管技能士」の社会的地位と認知度の向上を図るため長期的視野のもと研究に努める
4. 「登録配管基幹技能者」の中期目標3000名を達成し、長期目標6000名へ向けて「基幹技能者講習」の開催協力を図る
5. 機関誌「KAN KANくらぶ」の発行と内容充実を図る
6. 人材育成と技能伝承についての方策を調査研究する

【事業部事業計画】

1. 労働保険事務組合認可に伴う事務処理体制の確立と、一人親方労災保険特別加入の充実を図る

2. 配管関連商品の斡旋業務と組合取扱資材の増強を図る
3. 「工事作業日報」の充実活用と「配管工事積算工費資料」の改訂版発行を計画する
4. 賛助会員並びに管工機材団体との懇談会の開催を企画し、管工事業界全体の向上を図る

【青年部会活動計画】

1. 日管連全国青年部会並びに大阪府青年中央会との親睦・交流を図る
2. 毎月1回の例会を開催し、情報交換を図る
3. 工場見学会・勉強会・親睦会の実施
4. 親組合の記念行事・展示会などへの支援・協力
5. 青年部会への新規加入部会員の募集
6. インターネットを活用し、組合事業活動並びに青年部会の活動をよりPRする
7. 来年度関西地区で開催される日管連全国青年部会の準備態勢を整える

組合役員構成

- 理 事 長 庄司 真之 (株)ツカサ
副理事長 玉川 義光 (玉川設備環境)
副理事長 小阪 武司 (小阪設備工業(株))
理 事 中野 広造 (中野設備工業(株))
理 事 池成 信夫 (有)信成設備工業
理 事 立花 昇 (株)藤尾設備工業所
理 事 朝倉 博昭 (有)朝倉設備
理 事 中道孝太郎 (株)中道設備工業
理 事 斎藤 竜久 (株)三 進
監 事 岡崎 照雄 (岡崎産業(株))

- 事 務 局 山中 淳市 (事務局長)
榎本 正子 (事務局員)

部 会

- 総 務 部・部会長 小阪 武司
教育情報部・部会長 玉川 義光
事 業 部・部会長 庄司 真之

青年部会

- 部 会 長 斎藤 竜久 (株)三 進
副部会長 平田 学 (岡野工業(株))

3団体懇談会を開催

「働き方改革」などで意見・情報交換

当組合と近畿ダクト工事業協同組合（ダクト工事団体）、近畿保温保冷工業協会（保温保冷工事団体）で構成する「3団体懇談会」は3月5日、組合事務局近くの三栄ビル会議室で第45回会合を開き、建設関連業で最重要課題となっている「働き方改革」や「建設キャリアアップシステム」などで各団体の取り組みについて意見・情報交換しました。



会合には15名が出席。「働き方改革」の各団体の取り組みについては「週休2日の現場は確実に増えている。今後は月に1回は土曜日が休みになる現場が多くなる」「工場を持つ当社では工場部門は2年前から週休2日としているし、最近は作業員も有給を取るようになった。土日までに仕事を終わらせようとなり、逆に生産性があがった面もある」という状況が報告された一方で、「国交省の現場は休みにしてくれるが、民間の多くはやっている」「(技能者不足の中で)交代で休んでもらうのも難しい現状」「繁忙期の時の対応が難しい」など現場によって休日増への取り組みにかなりの温度

差がある現状が報告されました。

また、「日給・月給制の職人さんは働きたいというし、矛盾が生じている」「土日が休みの現場も出てきているが、最終的には設備にしわ寄せがくる」「求人では週休2日でないと面接にも来てくれない」などの課題も指摘されました。さらに、「働き方改革が本格化すると、残業時間の上限規制など経営者にペナルティがくる



当組合役員の出席者

ないと聞いた」「東京では1年前倒しして2022年からとも聞いている」「事業者登録をしている会社は増えている気がする」「事業者登録はしているところは多いが個人では少ない」などが報告されました。

これに関連して、「配管業界ではレベル1とレベル4は決まっていて、2、3の線引きが決まっていない状態だという」「レベル1は一般配管工、レベル4は登録配管基幹技能者クラスとも聞いた」などシステム自体の認知が行き届いていない現状も明らかになりました。

このほか、社会保険未加入問題については「建設業界で加入率を上げるといつても構造的に難しい。が、経営者としては社会保険加入を勧めるのは当然である」「外国人を受け入れており、ベトナム人が多い。研修生や外国人を雇わないと若い人がいなくなる」「今後、日本人の職長が少なくなり、外国人の職長が登場する時代になるかも」「(ダクト工事では)全国的に関東から応援の要請がある。夏ぐらいまでは忙しい。オリンピック以降も仕事はあるようだ」といった状況が報告されました。

4団体協議会を開催

「外国人材受け入れ」などで意見・情報交換

当組合と近畿ダクト工事業協同組合、近畿保温保冷工業協会、サブコン団体の大空衛事務局の4つの設備工事関連団体で組織する4団体協議会の第30回会合が3月25日に大空衛事務局のある新トヤマビルの会議室で開かれ、主要議題として建設業界の「外国人材の受け入れ」「建設キャリアアップシステム」などで意見・情報を交換しました。

会合には11名が出席。最初に、建設職人基本法に基づく「大阪府計画（案）」（平成31年3月29日）について事務局（大空衛）から資料が提示されて説明がありました。同計画の骨子は△建設分野における新たな外国人材の受け入れ（国交省資料）△関連事項（外国人材受け入れ拡大の新法人設立予定）——に関するもので、事務局からの説明のあと、次のような意見交換がありました。

「2月に開催された法務省主催の説明会を聞いたが、総括的な説明に終始し、具体的な内容は秋以降に決定することであった」「ダクト業の外国人材は現場には出さずに、工場で生産や加工に従事するのが主になっている」「日本配管工事業団体連合会（日管連）で掘り下げた話はまだない」「組合員の会社で雇っているベトナム人が現場に入れない場合がある。理由を知りたい」「職長が日本人の場合で、その管理下の技能



者が外国人であれば現場も可とうところもある」「最近の傾向で、ゼネコンの管理部門も外国人を育成している」「ゼネコン側は基本的には受け入れるというが、現場の所長によっては温度差があるよう思う」

次いで、建設キャリアアップシステムについて情報交換しました。この中では「竹中工務店に関しては関西では2023年から、関東は2022年あたりから本格的にキャリアアップシステムに登録していないと現場作業ができないと聞いた」「事務所のない改修現場の出退勤管理はどうするのか」「持ち運び可能な i P A D 型のカードリーダーがあるので、それで対応可能とのこと」「すべての現場に設置して仕事もきちんとさせてくれるか不安」「大手ゼネコンの話では4月から現場に配置してデータの蓄積はしていくとのこと。ただし、登録は強制ではないとのこと」「事業者登録ありきで個人登録と聞いていたが、逆のケースも

あるみたいだ」

さらに、公共工事設計労務単価（平成31年3月～適用）及び建設業法及び入契法の一部を改正する法律案（平成31年3月15日閣議決定）についても意見を交わしました。その中では「公共工事設計労務単価について統計の取り方に不満がある。実勢単価とかなり開きがあるのでは」「労務単価が上昇している傾向はいいが、関西は全体的に上昇率が低い」「建設業法及び入契法の一部を改正する法律案について、どういう基準で適正な工期を出すかが大事」「設備の工期確保という目線が必要」「この夏ぐらいから職人不足が深刻化てくるだろう。これを機に一歩ずつ賃金など上げていく努力が必要」「ここ10年、女性の1級配管技能士が誕生していない。配管技能検定の実技試験について、女性受験者に配慮した見直しを加えるべきではないか。これは職能協会に問題提起することではあるが」などの意見が出されました。

休日返上で25教科に取り組む

組合の教育情報部会（部会長・玉川義光副理事長）が担当している平成31年度認定職業訓練講座（配管科・1級技能士コース、第21期）が終盤（最終日9月8日）を迎え、猛暑の中、22人の受講者は通常の仕事をこなしながら日曜日に行われる訓練講座に取り組んでいます。

認定訓練講座は4月から9月までの約半年間、尼崎市武庫豊町の兵庫職業能力開発促進センター（ポリテクセンター兵庫）で行われており、15日間の日曜日・延べ120時間（25教科）にわたって続けられます。受講者は1級配管技能士の資格取得をめざし熱心にカリキュラムに取り組んでいます。

この講座は大阪府の認定を受けた短期課程職業訓練です。修了するには全訓練時間の80%以上の出席と最終日の修了試験に合格しなければなりません。修了者には、



技能検定国家試験（建築配管作業）における学科試験免除の特典が与えられます。

今年度は昨年より8人少ない22人（16社）の受講者が14人の講師から学んでいます。流体の基礎理論・熱力学の基礎や材料各論、施工法、建築配管、製図、施工法の一部、関係法規、安全衛生など幅広い知識を身に付け、最終日に全教科の総まとめと修了試験が行われます。

受講者の皆さんには酷暑の中、休日返上で講座に取り組んでいま

す。受講者の周囲の方々のご理解をたまわりますようお願い申し上げますとともに、今後とも認定職業訓練講座の積極的な活用をお願いします。

▽ ▽ ▽

【講師の先生】（50音順、敬称略）

- ◇大原 明 ◇鬼武 孝一
- ◇金野 義弘 ◇頃末 寛
- ◇柴田 健治 ◇鈴木 香次
- ◇澄川 史朗 ◇瀧口 佳典
- ◇竹田 幹 ◇玉川 義光
- ◇直江 健 ◇原本 昌興
- ◇宮本 祥子 ◇森 良則



【受講者】(社名50音順、敬称略)

◇荒川設備 = 用田 勝、
　　薮田 尚也
◇カワタプラントサービス
　　= 山口 信也
◇小東設備 = 小東 貴人
◇J M B = 石上 聖也、
　　山本 哲

◇信成設備工業 = 池成 俊彦、

　　野口 直人
◇創美 = 山口 人士、
　　穂積 輝平
◇だいしん = 平谷 幸雄
◇谷村工業 = 石田 東洋一
◇玉川設備環境 = 木原 賢一
◇野村工業所 = 北原 一憲、

野村 晃生

◇橋本工業 = 濱崎 圭、
　　西尾 直紀
◇渕田工業 = 小松 和樹
◇程野設備 = 程野 竜也
◇増田設備 = 増田 勇一
◇宮本工業 = 宮本 崇史
◇吉見設備 = 吉見 幸治

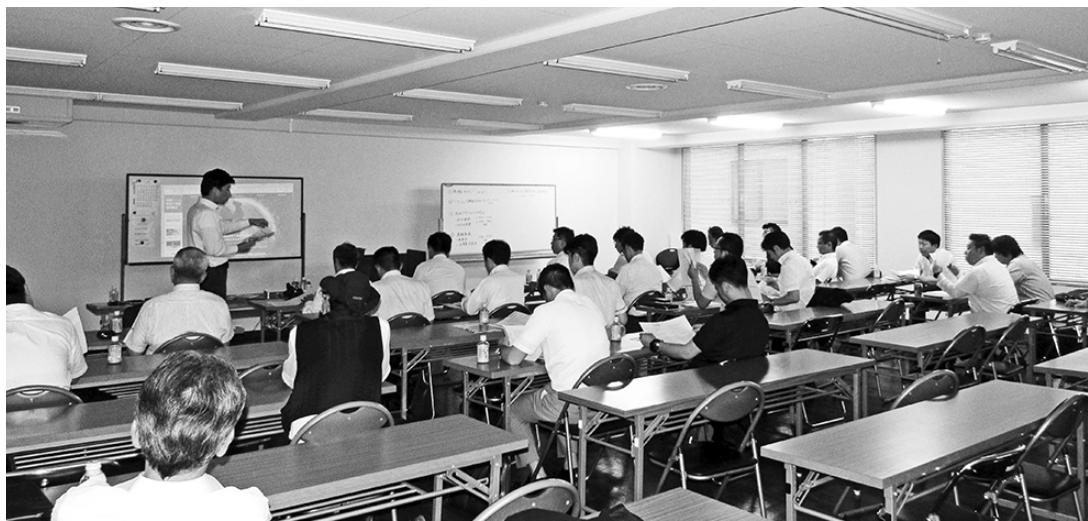
「建設タウン／助け合いネット」 の利用説明会開催

組合青年部会が中心になって取り組んでいる「建設タウン／助け合いネット」の利用説明会を7月4日（青年部会員のみ）と同9日に組合事務局近くの三栄ビル会議

室で開催しました。

説明会では、組合ホームページTOPの最新情報を利用した組合活動の情報発信、組合情報の共有システム「建設タウン」導入、繁

忙情報システム「助け合いネット」の内容変更などについて青年部会の齊藤竜久部会長と広報チーム担当の毛利正幸氏が利用・活用方法の説明を行いました。



組合HP全面刷新

組合はホームページを見直し、
全面的にリニューアルして情報発
信に努めています。組合名で簡
単に検索でき、組合関連の様々な
情報を得ることができます。

スローガン「頼れる知識と確かな技術 社会へ貢献 日管連」をアピール

日本配管工事業団体連合会の令和元年度（第14回）定時総会が7月26日、名古屋市のキャッスルプラザで開催され、人材の確保・育成に向けて力を結集するとともに、登録配管基幹技能者の活用や社会保険加入促進、青年部会の活動支援など多彩な令和元年度事業計画を決めたほか、今年度実践スローガンとして「頼れる知識と確かな技術 社会へ貢献 日管連」を決議し、配管工事の社会的意義をアピールしていくことを申し合せました。

今回の総会には全国7団体の代表者らで構成する日管連役員が出席し、当組合からは庄司真之理事長（日管連副会長）、小阪武司副理事長（同理事）、池成信夫理事（同代議員）、中野広造理事（同）が出席しました。

挨拶に立った増田幸康会長は「現在、日管連は会員数244社だが、今後とも各地区の皆様には会員増強へご協力をよろしくお願いしたい。日管連の事業の一つに登録配管技能者育成がある。今年の



円内は挨拶する増田会長

3月31日現在で3677名が登録している。来年2月まで関東、関西、東北の3カ所で講習会を開くが、3月には良い数字が報告できると思う。またダクト、保温、配管の設備3団体（日管連、全ダ連、日保協）主催の「第14回スマート空調システム展M A C S 2020」が3月24日から26日の3日間、東京流通センターで開催される。2年に一度の展示会なのでぜひとも来場いただきたい」と述べました。

また、建設キャリアアップシステムや外国人材については「日空衛と全管連とで配管工能力評価基準を作成中である。建設分野における外国人材受け入れについては

日管連として参加の有無を検討している。両問題とも各地区団体と連携して課題克服へ向けて取り組む」と述べ、支援と協力を呼びかけました

このあと、増田会長を議長に議事に入り、平成30年度事業・決算報告を行い、令和元年度の事業計画・予算を決定しました。今年度の事業については、登録配管基幹技能者の育成と活用促進を中心に、



議案を説明する庄司副会長
(関西組合理事長)



関西組合の出席者（左から小阪、
池成、中野の各氏）





祝辞を述べる大村愛知県知事（左）と河村名古屋市長

国土交通省と各自治体、建設関連団体が取り組んでいる社会保険加入促進、設備工事3団体（配管・ダクト・保温保冷）での情報・意見交換、青年部組織への支援、事業継続計画（BCP）の展開、建設キャリアアップシステムの配管工能力評価基準作成、外国人材の受け入れについての参加有無の協議、MACS2020への開催準備などに取り組んでいくこととした。

小憩後、大村秀章愛知県知事、河村たかし名古屋市長ほか関係官庁、地元サブコン、地元賛助会員などの来賓を交えて盛大に懇親会



懇親会で活発に交歓

が催され、増田会長が業界の発展に力を尽くす決意を示しました。大村愛知県知事、河村名古屋市長、国土交通省中部地方整備局の上野賢一副局長、名古屋市議会議員鵜飼春美氏の4氏が来賓を代表

して期待を込めて祝辞を述べたあと、愛知県議会議員青山省三氏の発声で乾杯し、アトラクションを交えて賑やかに歓談、活発に交流しました。

組合後援の「管材・設備総合展」

9月12~14日にインテックス大阪で開催

当組合が後援する関西管材・設備業界の一大イベント「管工機材・設備総合展OSAKA2019」（第19回大阪管材展、大阪管工機材商業協同組合主催）が9月12~14日の3日間、大阪・南港のインテックス大阪の6号館Aで開催されます。

今回は195の企業・団体、379小間で前回を大幅に上回る規模で開催されます。メインテーマに「交感、共感、管動発信！」を掲げ、

「未来をひらく流体テクノロジー」をサブテーマとし、社会生活に貢献する管工機材・設備機器の最新技術・製品が幅広く紹介されます。当組合は受付を入って一番左の通路の中ほど（小間番号174）に出展します。組合役員・青年部会員が常駐しておりますので、展示会ご来場の際には当組合ブースにもお気軽に立ち寄りください。

交感、共感、管動発信！

第19回 管工機材・設備総合展 OSAKA 2019 未来をひらく
流体テクノロジー

2019.9.12(木)・13(金)・14(土) 10:00~17:00
(但し最終日は16:00まで)

インテックス大阪・6号館A

組合ホームページ: <http://www.pst-osaka.or.jp>

大阪管工機材商業協同組合
facebook LINE®
事務局

理事会 議事要旨

【31年3月】――――――

- ①平成31年新年賀詞交歓会終了報告
- ②平成31年度認定職業訓練配管科1級技能士コース受講申し込み応募状況報告
- ③日管連理事会出席報告
- ④新規賛助会員の組合加入申し込み諾否について
- ⑤平成31年度第23回通常総会開催日程と開催場所・方法の検討
- ⑥定例理事会の開催時間変更と青年部会例会の開催日時定例制(同日開催)の検討
- ⑦新年度組合事業計画並びに予算編成の基本方針検討

【31年4月】――――――

- ①平成30年度後期技能検定試験・1級配管(建築配管作業)受検結果報告
- ②平成31年度認定職業訓練配管科1級技能士コース受講申込者報告並びにカリキュラム・担当講師の決定報告と開講について
- ③第45回3団体懇談会出席報告
- ④新規組合員の組合加入申し込み諾否について
- ⑤平成31年度技能検定1級配管受験対策実技講習の実施日程と講習会場について
- ⑥2020年新年賀詞交歓会の開催日程と新年会会場選定について
- ⑦新年度組合年間行事計画予定日

程表の作成について

- ⑧新年度組合事業計画書(案)の策定について
- ⑨新年度組合収支予算(案)の編成について
- ⑩その他△組合ホームページのリニューアルに伴う保守・維持管理費と「建設タウン」システムの開始に向けての準備について

【令和元年5月】(1回目)――――――

- ①大空衛主催の第30回4団体協議会出席報告
- ②平成30年度組合事業報告並びに決算報告承認について
- ③令和元年度第23回通常総会上程議案並びに総会議事運営方法について
- ④その他△6月定例理事会の休会について

【令和元年5月】(2回目)――――――

- ①日管連理事会出席報告
- ②通常総会の運営順序についての打合せ
- ③その他△ミズノ(株)からワークウェア製品に関する意見交換の申し出について△「燃料給油カード発行のご案内」について

【令和元年5月】(3回目)

- ①代理理事(理事長)選出の件
- ②副理事長選出の件
- ③各部会長及び各部会の担当理事選出の件

【令和元年7月】――――――

- ①組合決算関係書類及び役員変更届提出並びに登記事項完了報告と税務関係書類の提出報告と納税完了報告
- ②大空衛主催・第11回配管技能コンテスト参加申込者の当組合から推薦報告
- ③第19回管工機材・設備総合展OSAKA2019への出展に伴う役員当番表の作成
- ④組合ホームページをより便利にするための活用方法の検討
- ⑤ミズノ(株)とワークウェア製品に関する意見交換
- ⑥その他△8月定例理事会の休会について

【新組合員】――――――

(株)光興事

代表者 横山 敏光氏
〒660-0844
兵庫県尼崎市東浜町6-2
Tel.06-6430-6805
Fax.06-6430-6805

【新賛助会員】――――――

イシグロ(株)京滋営業所

代表者 所長 大杉 正哉氏
〒601-8362
京都市南区吉祥院長田町
66-1
Tel.075-661-8252
Fax.075-661-8254

大阪市内のホテル建設ラッシュ

大阪の中心部ではホテルの建設が相次いでいる。中央区本町の御堂筋と中央大通りの交差点近くにアパホテル&リゾート・御堂筋本町駅タワー（913室）の超高層建物が姿をあらわし、今年12月の開業を予定しているほか、大阪駅近くのホテル阪急レスパシア大阪（1030室）は開業（11月）を間近に控えている。

市内の大型ホテル建設はこれから建設が本格化する物件が目白押しで、ホテル建設ラッシュの様相を呈している。市内中心部を北から南へみていくと、まず、アパホテルグループが今年春に発表したアパホテル&リゾート・梅田駅タワーが圧巻だ。大阪メトロ・東梅田駅のすぐ近くに地上31階、西日本最大の1708室の大規模ホテルが建設され、2022年末に開業する予定である。

堂島では、大阪堂島ホテルの建て替えが進行し、マリオット・インターナショナルの展開する関西初出店のアップスケールホテルブランドである「アロフト」（約300室、20年12月竣工予定）として生まれ変わる。この近くにはパレスホテル（212室、20年夏開業予定）、さらに御堂筋を南に行くと、淀屋橋と本町の中間あたりにザロイヤルパークホテルアイコニック大阪御堂筋（約350室、20年春開業予定）も建設が進んでいる。

京阪電車・大阪メトロの「天満橋」近くには京阪ホールディングスがホテル京阪新天満橋（仮称）を建設する。地上17階、客室約300室の宿泊特化型ホテルで、21年春に開業する予定。

難波では、フェアフィールド・バイ・マリオット（約300室）が20年7月の開業を目指しており、それより南のJR新今宮駅前には星野リゾートOMO7（オモセブン）大阪新今宮の建設が控えている。同ホテルは地上14階、客室436室の都市観光ホテルで、この6月に着工したばかり。21年11月に竣工する予定で、22年春の開業を目指している。

近畿の超高層マンション建設・計画 増加基調

近畿地区で建設・計画されている超高層マンション（20階建て以上）は47棟・1万4581戸（今年3月末現在）で、前回調査（昨年同月）に比べ12棟・3511戸増加していることが不動産経済研究所の調べでわかった。近畿圏の全国シェアは13%で、うち大阪市内は30棟・9506戸（全国シェア8%）となっている。このほか、大阪府下9棟・3100戸、兵庫県6棟・1612戸、滋賀県1棟・265戸、和歌山县1棟・98戸。

なお、全国の超高層マンション建設・計画は300棟、11万4709戸で、前回調査に比べ56棟・1万7426戸増加した。うち、首都圏は183棟・8万4012戸で全国シェア74%となっている。

公共工事労務単価

平均4.1%引き上げ 配管工は4.2%上昇

国土交通省は今年3月から適用の公共工事設計労務単価を全職種加重平均（1万9392円）で昨年3月比4.1%引き上げている。労務単価は2013年4月に過去最大の引き上げ（前年度比15%アップ）を行って以降、7年連続で引き上げられ、平均値の公表を開始した1997年度（1万9121円）を上回って最高値となった。

うち「配管工」は全国平均で4.2%引き上げられた。「配管工」の労務単価は、97年度の1万9655円をピークに下落を続け、12年度はピークの76%の水準にまで下落、過去10年間で最低となっていた。13年度で一挙に前年度比13%増え、さらに14年2月5.7%、15年2月1.1%、16年2月1.3%、17年3月4.1%、18年3月2.4%それぞれ上昇し、今回の引き上げで2万168円と2万円台に乗せた。

「配管工」は、九州地区（8県平均8.8%増）と、北関東・関東・信越地区の引き上げ幅が全国平均よりも高く、近畿地区は上昇幅1%前後と低い水準に抑えられた。最も低いのは兵庫県の1万8700円で、最高は大阪府と奈良県の2万800円。

なお、「ダクト工」の全国平均は1万9890円で、昨年3月比4.2%上昇した。「ダクト工」の単価は関東、中部、近畿地区が相対的に高く、九州地区が低い。「保温工」は2万1935円で、同4.4%上昇した。「保温工」の単価は関東で高く、中国、九州で低い。

今後の主要行事予定

今後の組合の主要行事は次のとおり予定しています。時間・会場など詳細は実施日が近づきましたら改めてご案内いたします。振るってご参加たまりますようお願

い申し上げます。

○第46回3団体懇談会=11月29日(金)。当番幹事団体は近畿ダクト工事業協同組合。

○組合員・賛助会員合同懇談会=

12月5日(木)。

○レッキス工業での技術講習会=12月7日(土)。

○技能士受検対策実技講習会=12月14日(土)~15日(日)。南大阪高等職業技術専門校。

○令和2年新年賀詞交歓会=令和2年1月23日(木)。太閤園。

事業主の皆さん、 労働保険に入って いますか？

労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。労働保険とは「労災保険」と「雇用保険」を総称したも

ので、労働者を1人でも雇用されている事業主の方は、労働保険に必ず加入しなければなりません。

お問い合わせ先

◇労災保険制度については

労働基準監督署へ

◇雇用保険制度については

ハローワーク（公共職業安定所）へ

【労働保険事務委託団体・労働保険事務組合】

関西配管工事業協同組合

【労災保険・特別加入団体】

関西配管工事業協同組合・一人親方組合

半世紀で加入企業100万社以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の制度だから

安心

国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません



加入範囲、広がっています！》事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは▶ **中退共**

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう
略称：中退共

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>